



池田病院

地域医療連携室だより

第5号
2017.1

発行:社会医療法人 童仁会 池田病院
地域医療連携室

《池田琢哉理事長挨拶》

明けましておめでとうございます。早いもので、もう新しい年を迎えてしまいました。今年干支でいうと10番目の酉年です。酉年生まれの方は、責任感が強くマメなので、どんな仕事もソツなくこなすことができるそうです。目標に向かって頑張りましょう。

ところで「幸せ」はどこにあるのでしょうか。「幸せ」とはどこか遠くにあるものか、そしてそれを探し求めるのが人生だと我々は思っています。受験勉強に必死になり、より良い学校に進み、より良い職場に就職し、より良い地位や高い給料を目指す、そしてその先に「幸せ」があると信じています。このことが結果的に世のため人のために役立つ事に繋がっているのかもしれませんが、それはそれで素晴らしい「幸せ」だと思います。

最近、当院に障害を持つ女の子が入院していました。赤ちゃんの頃からお付き合いさせて頂いている患者さんです。入院中に突然呼吸困難に陥り、救急搬送先の病院で治療を受け、当院に帰院後、元気に退院することができました。退院時の廻診の際、言葉の表現ではなく、素晴らしい笑顔と全身でその喜びを表現してくれました。

退院後、女の子のお母さんからお手紙を頂きました。"1日1日大切に生きていきます。感謝しています。ありがとうございました。"と書いてありました。ここに喜びという一つの「幸せ」と、家族の絆というもう一つの「幸せ」を発見することができました。周りをよくよく見れば「幸せ」はそこら中にたくさんあることに気付かれます。決して遠いところではなくすぐそこにあるのです。

今年も皆様におかれましては、縁(えにし)の中にたくさんの「幸せ」を見つけていただければと思います。池田病院としましては、地域医療構想の策定、地域包括ケアシステムの構築など進む中、縁を大切に地域の方々と、さらに連携を深めてまいりたいと考えておりますので、どうぞ、よろしく願いいたします。



池田琢哉理事長

『池田病院行事食メニュー』

当院は、2名の管理栄養士と6人の調理スタッフが、食欲が落ちた子どもさんでも「うわあ、おいしそう！」と食べてくれることを願いながら、毎日、食事とおやつを作っています。

季節の行事のときには、子どもさんが入院中であっても、お正月やひな祭り、こどもの日などを感じて楽しんでいただけるように、行事食を提供します。患者様からも「手書きのメッセージがあり、元気が出ました。」「年末年始の入院でしたが、年越しそばやおせちなど、季節感を感じられるメニューでありがたかったです。」など嬉しいお言葉をいただいています。

手書きのメッセージ:「きょうはたなばたです。いちにちもはやくげんきになってください。」しゅくいんいちどう

ちらし寿司・揚げ魚のみぞれ煮
冷やしソーメン・七夕ゼリー

ハロウィンパンプキンマフィン

えびピラフ・チキンスペアリブ
オニオングラタンスープ・サラダ
いちごレアチーズケーキ

炒り煮・伊達巻・ともえきんとん
蛤栗・菊花かぶ・魚吸い物
日の出みかん



池田病院の医師にインタビューしました！

(1)2016年を漢字1字で表すと？ (2)理由 (3)2017年こんな年にしたい！



池田千鶴子先生

(1) 穩
 (2) 長年できなかった減量もでき、風邪もひかず、比較的元気に過ごすことができました。孫も増え忙しくなるとともに、みんなの笑顔も増えた1年でした。
 (3) 池田病院のこれからを考えれば、高すぎる目標ではあっても、それに向かって、一步を踏み出せる年になればいいなと思っています。



今中啓之先生

(1) 忍
 (2) 人口減少、高齢化など日本を取り巻く状況は残念ながら決して明るいものではありません。景気のよい漢字ではありませんが「逃げるは恥だが」ができないとき、これが役に立つのでは？
 (3) 例年と同じですが「医学の進歩についていく」です。近年の医学にはすさまじいものがあり、昔は治らないと言われていた癌や関節リウマチも劇的に効果がある薬が開発されました。小児科も例外ではありません。例えば臍ヘルニアの治療に臍を押さえる圧迫法というのがありますが、これも昔は「迷信」とされていました。ところが最近では効果があることがわかり多くの小児科医が実施するようになってきました。このように医学は常に情報を収集しておかないと患者さんの利益になりません。例年同様、今年も医学の進歩についていける年にしたいと思います。



金蔵章子先生

(1) 魅
 (2) シンガーソングライターとして活躍している中学の同級生のコンサートに初めて行き、その歌の素晴らしさに魅せられ、すっかりファンになりました。
 (3) ずっとやりたいと思っていてできていないことの何か1つができた、年末に言えるような年にしたい。



桧作和子先生

(1) 初
 (2) 初心にかえるという気持ちになる年でした。
 (3) 新しい医療を提供できるように努力していきたいです。



川上清先生

(1) 縁
 (2) 2016年は長男、次男が結婚。また私も保険指導医という新たな仕事にも従事、そして厚生労働大臣表彰もあり。いい縁やいろんな縁を感じた年だった。
 (3) 健康に留意。そしてこれまでたまった仕事を整理したい。



井料保彦先生

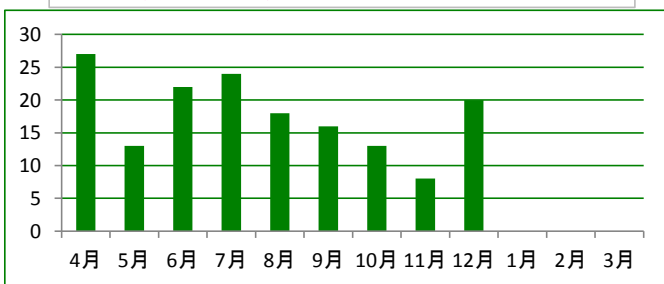
(1) 挑
 (2) 日々新しいことを取りいれたいと挑んだ年だった。
 (3) 日々是鍛錬と忍耐力



上村佳奈先生

(1) 急
 (2) 日々の生活や業務におわれて、あわただしい1年だった
 (3) 心にゆとりをもって、日々の生活や仕事に落ち着いて取り組み、充実した1年にしたい。

2016年度ご紹介件数です。ありがとうございます！



急性肺炎や感染性胃腸炎、熱性けいれんはもとより、おうちに帰るのが気になる患者様、はじめての子育てで不安な保護者の方など、当院への入院をご紹介ください。ご紹介への返書送付率100%です。

週間診療案内

外来診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～21:00	●	●	●	●	●	●	
9:00～13:00							●
※毎月2回(土)専門医による発達外来を実施 ※臨床心理士によるカウンセリングを実施(随時) ※低身長相談及び成長ホルモン治療を実施							
乳幼児健診	月	火	水	木	金	土	日
10:00～12:00	●	●	●	●	●	▲	
予防接種	月	火	水	木	金	土	日
13:00～16:00	●	●	●	●	●		
* 外来診療は国民の祝日が休診です							
入院30床	小児入院医療管理料3						

※土日、休日、および貴院当番医における入院等について、ご遠慮なくお問合せ下さい。※

社会医療法人 童仁会 池田病院
 (地域医療連携室)
 住所 鹿児島市西田1丁目4-1
 電話 099-252-8333
 FAX 099-254-1166
 HPURL <http://ikekidho.jp/>